

【別表2】各室の要求水準 凡例

<表記内容の説明>

(a) 一般事項

- ・階：表記の階に設置する。但し、室の機能上問題がなく、かつ、ゾーニングの中で関連する部屋の関係上問題が無ければ、若干の変更は構わない。
- ・面積：表記の数値。
- ・室数：表記室数を確保する。
- ・利用人員：常時、最高時、夜間の利用人員を示す。括弧内はそれぞれの時間帯を示す。利用人員および時間帯を考慮し、空調計画等に配慮する。
- ・天井高：表記数値は室内の平均天井高の(最低限度)を示し、上がり天井等の工夫により部分的に表記数値を下回っても良い。但し、必要設備・備品の配置を妨げない計画とする。
- ・床荷重：表記数値は単位面積当たりの一般的な数値であり、実状に応じて若干の変更の可能性がある。
- ・換気：換気方法について示す。個別は単独個別換気を示し、中央は空調兼用若しくは複数室と換気装置の共用が可能であることを示す。
- ・空調：空調条件について示す。特殊は一般空調以外の空調条件が必要なことを示す。空調温湿度の設定については、(j)室内環境の項目の中で示す。

(b) 建築関係

各エリア(室)の用途に応じた適切な仕上材を選定すること。下記仕上げ材料を参考とし計画すること。但し、事業者の判断により、下記仕上げと同等以上のものであれば変更は構わない。

- ・床：F 1 (ビニール床シート)、F 2 (タイルカーペット)、F 3 (OAフロア)、F 4 (耐酸性)、F 5 (石貼)
F 6 (防塵塗装)、F 7 (カーペット)、F 8 (木製フローリング)、F 9 (ビニール床タイル)
F 10 (タイル) F11 (塗床) F12 (要求された音響性能が確保できるものを各々設定する)
- ・壁：W 1 (石膏ボード+ペンキ)、W 2 (グラスウール)、W 3 (木製を主体)、W 4 (ビニルクロス+ペンキ)、W 5 (コンクリート打放)
W 6 (遮音性能)、W 7 (タイル)、W 8 (要求された音響性能が確保できるものを各々設定する)
- ・天井：C 1 (ロックウール化粧吸音板)、C 2 (木製を主体)、C 3 (遮音性能)、C 4 (グラスウール)、
C 5 (要求された音響性能が確保できるものを各々設定する)
- ・防水：防水の要否を示す。
- ・暗室：暗室の要否を示す。A1 (完全暗室)、A2 (普通)、A3 (遮光ブラインド)、A4 (遮光用引き戸)
- ・重量物：重量物の設置について示し、詳細は、機器・備品調査表による

(c) 電源設備

- ・照明用、コンセント用電源は表記の容量を確保するとともに、コンセントは適切な間隔で壁または床に設置すること。
- ・実験用の電源容量は、研究内容に伴い流動的であるため、表記の数値を目標とする。また、実験用分電盤までを標準装備とすること。

(d) 照明設備

- ・室内照度は、表記数値の範囲内を目安とし、室の用途に応じて照明方法等適切な計画とすること。

(e) 電話・情報設備

- ・ I 2 : 情報コンセント(電話・LAN)による対応

(f) TV共同視聴設備

- ・ TV接続端子を設置する。括弧内は、箇所数を示す。

(g) 入退室

- ・ K 0 : 特に出入口扉を設けず、オープンな入退室が可能なようにする。
- ・ K 1 : 出入口は電気錠とし、I Dカード(カードリーダー)方式とする。
- ・ K 2 : 一般的な締め金物(建具取付)とし、鍵方式とする。

(h) 給排水衛生設備

- ・ 生活用給排水：生活用を目的とした給排水設備として下記の各記号に示す衛生器具類（給排水配管設備を含むものとする）の設置を示す。
（括弧内は個数を示す）

S 1(洗面手洗器)、S 2(流し台、陶器製)、S 3(流し台、ステンレス製)

- ・ 実験用給排水：実験用を目的とした給排水設備として下記の各記号に示す衛生器具類及びそれ以外の機器の設置を示す。（給排水配管設備を含むものとする）
容量等は【別表1】、【別表2-2】に基づき決定する。（括弧内は個数を示す）

S 2(流し台、陶器製)、S 3(流し台、ステンレス製)、S 4(流し台、塩ビ製ステンレス製)

- ・ ガス設備：要不要を示す。
- ・ 給湯設備：要不要を示す。

(i) 特殊設備

- ・ 実験系排水：要不要を示す。詳細は【別表2-2】示す。また(h)給排水衛生設備の実験用給排水の欄でVと記載しているものは将来用排水としてプラグ止めとする。なお、ここで言う実験系排水とは機器冷却水、薬品系4次洗浄水、その他実験排水を指す。
- ・ クレーン等：要不要を示す。詳細は【別表2-2】示す。
- ・ 特殊配管：要不要を示す。詳細は【別表1】、【別表2-2】示す。
- ・ ドラフトチャンバー：ドラフトチャンバーの要否について示す。

(j) 室内環境

E 1 : 一般的な快適温度（夏期：乾球温度26、冬季：乾球温度22）および一般的な快適湿度（夏期：相対湿度60%、冬季：相対湿度40%）
但し、大空間の場合、快適温度（夏期：乾球温度26、冬季：乾球温度22）を目標とする。

E 2 : 書籍、資料等の保管に適した温湿度環境を確保する。

E 3 : 24時間空調を行う。

E 4 : 恒温恒湿環境（乾球温度20～25 ± 1、相対湿度50 ± 10%）

E 5 : サーバー等の作動に適した温湿度環境を確保する。

【別表2-1】各室の要求水準																																					
階	室名	(a) 一般事項								(b) 建築関係						(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境							
		部屋番号	面積 m ²	室数 室	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m ²	換気 中央	空調 一般	床仕上 F8	壁仕上 W3	天井仕上 C1	防水 -	暗室 -	重量物 -	照明用+コンセント用 VA/m ²	実験用三相 VA/m ²	室内照度 lx	取出口種別 I2	接続端子 -	出入口の錠方式 K0	生活用給排水 -	実験用給排水 -	ガス設備 -	給湯設備 -	実験系排水 -	クレン等 -	特殊配管 -	ドラフトチャンバー -	室内の湿度 E1					
					常時	最高	夜間																										要	要	要	要	要
2-7	ラウンジ	-	/	/	/	/	8.0	3900	中央	一般	F8	W3	C1	-	-	-	50	-	300	I2	-	K0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
2-7	講義室	-	/	/	/	/	3.0	3900	中央	一般	F1	W1	C1	-	A3	-	70	-	500	I2	要	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
2-5,7	セクレタリープール	-	/	/	/	/	3.0	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	要	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
2-5,7	図書室	-	/	/	/	/	3.0	11800	個別	一般	F2	W1	C1	-	-	-	50	-	500	I2	要	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
6	セミナールーム	6L-11~13	/	/	/	/	3.0	3900	個別	一般	F2	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
2-7	会議室/ゼミ室	-	/	/	/	/	3.0	3900	個別	一般	F2	W1	C1	-	A3	-	70	-	500	I2	要	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
2-7	バルコニー	-	/	/	/	/	-	2900	-	-	F10	-	-	要	-	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
全	廊下	-	/	/	/	/	2.7	3500	中央	-	F1	W1	C1	-	-	-	30	-	100	-	-	-	S2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全	便所	-	/	/	/	/	2.7	1800	個別	-	F1	W1	C1	要	-	-	150	-	100	-	-	-	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全	緊急シャワー(各階2箇所便所内)	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
2-7	教官室	-	/	/	/	/	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
B1, 2-7	研究室	-	/	/	/	/	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	-	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
B1	エレベーターホール	B1C-1	-	-	-	-	2.7	3500	中央	一般	F5	W3	C2	-	-	-	30	-	300	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1		

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境		
		部屋番号	面積 m ²	室数 室	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m ²	換気 個別	空調 一般	床仕上 F11	壁仕上 W1	天井仕上 直天	防水 要	暗室 -	重量物 有	照明用+コンセント用 VA/m ²	実験用三相 VA/m ²	室内照度 lx	取出口種別 I2	接続端子 -	出入口の錠方式 K2	生活用給排水 -	実験用給排水 S3有	ガス設備 要	給湯設備 -	実験系排水 有	クレン等 -	特殊配管 -	チャイム -	ドラフト -	室内の湿度 環境
					常時	最高	夜間																										
B1	耕地土壌実験室	B1R-23 ~26	98	1	4	10	1	6.0	5100	個別	一般	F11	W1	直天	要	-	有	230	-	600	I2	-	K2	-	S3有	要	-	有	-	-	-	-	E1
B1	エネルギー環境実験室	B1R-17 ~19	78	1	9	14	-	4.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	要	-	有	180	400	600	I 2	-	K2	-	S3	要	-	有	有	-	-	-	E1
B1	医用精密工学研究室 E	B1R-12	26	1	2	5	2	4.0	3900	個別	特殊	F1	W1	C1	要	-	有	180		1000	I 2	-	K2	-	S3	-	-	有	-	-	-	-	E1
B1	医用精密工学研究室 F	B1R-13,14	52	1	6	10	2	4.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	要	-	-	180	390	500	I 2	-	K2	-	S3	要	要	有	-	-	-	-	E1
B1	人間流動化実験室1	B1R-10,11	34	1	3	5	-	4.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	180	200	600	I 2	-	K2	-	S3	要	要	有	-	-	-	-	E1
B1	人間流動化実験室2	B1R-9	26	1	3	5	-	4.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	有	180	200	600	I 2	-	K2	-	S3	要	要	有	-	-	-	-	E1
B1	人間流動化実験室3	B1R-8	52	1	8	10	-	4.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	有	180	200	600	I 2	-	K2	-	S3	要	-	有	-	-	-	-	E1
B1	音響実験室	B1R-5 ~7	95	1	4	10	2	5.0	7800	個別	特殊	F12	W2 W6	C3 C4	-	-	-	230	200	1000	I 2	要	K2	S2 S3	-	-	-	-	有	-	-	-	E3・E5
B1	恒温恒湿実験室 1	B1R-16	20	1	1	2	-	3.0	3900	個別	特殊	F1	W1	C1	-	A3	-	230	-	600	I2	-	K2		V	-	-	有	-	-	-	-	E1 E4
B1	恒温恒湿実験室 2	B1R-15	20	1	1	2	-	3.0	3900	個別	特殊	F1	W1	C1	-	A3	-	230	-	600	I2	-	K2		V	-	-	有	-	-	-	-	E1 E4
B1	クリーンルーム	B1R-20 ~22	40	1	1	3	-	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	230	-	600	I2	-	K2	-	S4	-	-	有	-	-	-	-	E1
B1	流動化実験室1	B1R-4	32	1	5	8	2	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	180	200	600	I2	-	K2	-	V	-	-	有	-	-	-	-	E1
B1	流動化実験室2	B1R-3	32	1	5	8	2	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	180	200	600	I2	-	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	-	E1

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境				
		部屋番号	面積 ㎡	室数	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/㎡	換気	空調	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明用+コンセント用 VA/㎡	実験用三相 VA/㎡	室内照度 lx	取出口種別	接続端子	出入口の錠方式	生活用給排水	実験用給排水	ガス設備	給湯設備	実験系排水	クレン等	特殊配管	チャイム	ドラフト	室内の湿度 環境		
					常時	最高	夜間																											要	有
B1	機械室1~3	B1C-2,3 B1R-1,2	計325	3	-	-	-	直天	4900	個別	-	F6	W2	直天	-	-	-	30	-	150	-	-	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B1	緊急シャワー	B1	-	2	(仕様は共通仕様を参照のこと)										30	-	150	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
B1	シャワー室	B1	-	1	-	1	1	2.7	3500	個別	-	F9	W1	C1	要	-	-	30	-	100	-	-	K2	S1	-	-	要	-	-	-	-	-	-	-	
1	エントランスホール	1C-1	272	1	-	-	-	3.0	3500	中央	一般	F5	W3	C2	-	-	-	40	-	300	-	-	-	S3	-	-	要	-	-	-	-	-	-	E1	
1	事務・守衛室	1C-3	43	1	1	3	1	2.7	3500	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	70	-	300	I2	要	K1	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
1	ギャラリー	1C-2	86	1	-	-	-	3.0	3500	中央	一般	F8	W4	C1	-	-	-	70	-	300	-	-	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
1	講堂	1C-7	312	1	-	250	-	4.5	3500	中央	一般	F6	W3	-	-	-	70	-	400	I2	要	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
1	史料室	1R-30,31	50	1	5	10	2	3.0	7800	中央	一般	F1	W1	C1	-	A3	有	70	-	600	I 2	-	K2	-	S3	要	-	有	-	-	有	E1			
1	風洞実験室	1L-4~7	126	1	5	8	2	3.0	4900	個別	特殊	F1	W1 W6	C1	-	-	有	70	110	600	I2	-	K2	-	S3	-	-	有	-	-	-	E1			
1	廃棄物処理・資源化実験室 (エネルギー環境学分野)	1R-21,22	63	1	5	10	2	3.0	3900	個別	一般	F1 F4	W1	C1	-	-	-	980	280	600	I 2	-	K2	-	S1 S3	-	-	有	-	-	有(2)	E1			
1	地下微細構造実験室 (エネルギー環境学分野)	1R-23~25	63	1	5	10	2	3.0	3900	個別	一般	F1 F4	W1	C1	-	-	-			600	I 2	-	K2	-	S1 S3	-	要	有	-	-	有(3)	E1			
1	海洋環境基礎実験室 (海洋環境工学分野)	1R-26,27	63	1	5	10	2	3.0	3900	個別	一般	F1 F4	W1	C1	要	-	-	500	420	600	I 2	-	K2	-	S1 S3	-	-	有	-	-	有(2)	E1			
1	海洋環境モニタリング実験室 (海洋環境工学分野)	1R-28,29	63	1	5	10	2	3.0	3900	個別	一般	F1 F4	W1	C1	要	-	有			600	I 2	-	K2	-	S1 S3	-	要	有	-	-	有(2)	E1			

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境		
		部屋番号	面積 ㎡	室数 室	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/㎡	換気 個別	空調 一般	床仕上 F1	壁仕上 W1	天井仕上 C1	防水 -	暗室 -	重量物 -	照明用+コンセント用 VA/㎡	実験三相 VA/㎡	室内照度 lx	取出口種別 I 2	接続端子 -	出入口の錠方式 K2	生活用給排水 S1	実験用給排水 V	ガス設備 -	給湯設備 -	実験系排水 有	クレン等 -	特殊配管 -	チャイム -	ドラフトパー -	室内の湿度環境 E1
					常時	最高	夜間																										
1	流動化実験室1	1L-1~3	118	1	10	19	2	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	E1	
1	流動化実験室2	1L-9	19	1	2	3	2	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	E1	
1	流動化実験室3	1L-14~18	116	1	10	19	5	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	E1	
1	流動化実験室4	1R-15~20	165	1	15	27	5	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	E1	
1	流動化実験室5	1R-8~14	190	1	15	31	5	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	E1	
1	流動化実験室6	1R-4~7	126	1	10	21	4	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	E1	
1	流動化実験室7	1R-2,3	79	1	5	13	2	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	E1	
1	社会文化プロジェクト実験室	1L-8	29	1	3	4	2	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	E1	
1	観測機器保管倉庫	1R-32	20	1	-	-	-	3.0	3900	個別	-	F1	W1	C1	-	-	-	50	-	150	-	-	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	洗浄スペース	1C-5	13	1	1	1	-	3.0	1800	個別	一般	F10	W7	C1	要	-	-	30	-	300	-	-	K2	-	S3	-	要	有	-	-	-	E1	
1	荷捌き	1C-6	35	1	-	-	-	直天	4900	個別	-	F6	W5	直天	-	-	有	50	-	150	-	-	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	危険物貯蔵取扱所	1C-4	20	1	-	1	-	3.0	3900	個別	-	F1	W1	C1	-	-	-	50	-	150	-	-	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	緊急シャワー	1	-	2	(仕様は共通仕様を参照のこと)																												

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境						
		部屋番号	面積 ㎡	室数	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/㎡	換気	空調	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明+コンセント用	実験三相	室内照度 lx	取出口種別	接続端子	出入口の錠方式	生活用給排水	実験用給排水	ガス設備	給湯設備	実験系排水	クレン等	特殊配管	ドラフトチャンバー	室内の湿度 環境					
					常時	最高	夜間																										VA/㎡	VA/㎡			
2	講義室	2C-3	121	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																																
2	ラウンジ	2C-2	26	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																																
2	バルコニー	2C-1	-	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																																
2	会議室	2C-6	78	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																																
2	ゼミ室	2R-8	34	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																																
2	メディアラウンジ	2C-5	64	1	2	15	-	3.0	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	l2	要	K0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1		
2	セクレタリープール	2C-4	104	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																																
2	教官室1~10	2L-16,19, 22,25,26 2R-7,12, 17,20,23	各26	10	1	1	1	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	l2	要	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
2	大学院生研究室1	2L-14,15	61	1	6	9	2	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	l2	要	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
2	大学院生研究室2~8	2L-17,18, 20,21,23,24 2R-10,11, 13,14,18,19 21,22	各52	7	6	9	2	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	l2	要	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
2	大学院生研究室9	2C-7	78	1	6	12	2	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	l2	要	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
2	認知システム工学実験室	2R-4,5	63	1	2	4	1	3.0	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	A3	-	230	-	700	l2	要	K2	S1	V	-	-	-	有	-	-	-	-	E1			

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境					
		部屋番号	面積 m ²	室数 室	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m ²	換気 個別	空調 一般	床仕上 F2 F3	壁仕上 W1	天井仕上 C1	防水 -	暗室 -	重量物 -	照明用+コンセント用 VA/m ²	実験用三相 VA/m ²	室内照度 lx	取出口種別 I2	接続端子 要	出入口施錠方式 K2	生活用給排水 S1	実験用給排水 V	ガス設備 -	給湯設備 -	実験系排水 有	クレン等 -	特殊配管 -	ドラフトチャンバー -	室内の湿度 環境				
					常時	最高	夜間																										S3	S3	S3	S3
2	仮想環境学実験室	2R-6,7	63	1	6	8	4	3.0	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	620	-	500	I2	要	K2	S1	V	-	-	有	-	-	-	E1 E5				
2	シミュレーション環境学実験室	2R-15,16	62	1	6	8	3	3.0	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	要	K2	S3	V	-	-	有	-	-	-	E1				
2	産業環境学実験室	2L-8,9	71	1	2	4	1	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	要	K2	S3	V	-	-	有	-	-	-	E1				
2	生体環境化学実験室	2L-4,5	63	1	3	5	-	3.0	4900	個別	特殊	F1	W1	C1	-	A3	有	220	2857	500	I2	-	K2	-	S3	-	-	有	-	-	有	E4				
2	マイクロ情報システム実験室	2L-6,7	63	1	6	11	2	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	要	K2	-	S3	-	-	有	-	-	-	E1				
2	ネイチャーインターフェイス実験室	2L-10,11	61	1	6	11	2	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	要	K2	-	S3	-	-	有	-	-	-	E1				
2	ウェアラブル情報機器実験室	2L-12,13	61	1	6	11	2	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	要	K2	-	S3	-	-	有	-	-	-	E1				
2	流動化実験室1	2L-1~3	118	1	5	8	3	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	要	K2	S3	V	-	-	有	-	-	-	E1				
2	流動化実験室2	2R-1~3	118	1	5	8	3	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	要	K2	S3	V	-	-	有	-	-	-	E1				
2	緊急シャワー	2	-	2	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
3	講義室	3C-3	121	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
3	ラウンジ	3C-2	26	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
3	バルコニー	3C-1	-	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境					
		部屋番号	面積 m ²	室数	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m ²	換気	空調	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明用+コンセント用 VA/m ²	実験用三相 VA/m ²	室内照度 lx	取出口種別	接続端子	出入口の錠方式	生活用給排水	実験用給排水	ガス設備	給湯設備	実験系排水	クレン等	特殊配管	チャイム	ドラフト	室内の湿度 環境			
					常時	最高	夜間																													
3	図書/機材室、セクレタリープール	3C-4~6	168	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															E1
3	会議室	3L-14	35	1	1	15	-	2.7	3900	個別	一般	F2	W1	C1	-	-	-	70		500	I 2	要	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
3	教官室1~12	3L-15~26	各26	12	1	5	-	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	要	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
3	大学院生研究室 1	3R-17~23	181	1	70	80	20	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
3	大学院生研究室 2	3R-8~14	190	1	35	50	20	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
3	標本室	3L-7	32	1	1	5	-	3.0	3900	個別	一般	F1 F4	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I 2	-	K2	-	S ₂	-	-	有	-	-	-	-	-	-	E1	
3	生物実験室	3R-1~3	118	1	5	20	2	3.0	3900	個別	一般	F1 F4	W1	C1	-	-	有	230	200	600	I 2	-	K2	-	S ₃	要	要	有	-	-	-	有	-	-	E1	
3	暗室	3L-8	40	1	-	20	-	3.0	3900	個別	一般	F1 F4	W1	C1	要	A1	有	90	200	300	I 2	-	K2	-	S ₃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
3	自然環境情報実験室	3L-9,10	91	1	6	14	3	3.0	3900	個別	特殊	F12	W8	C5	-	-	-	230	-	600	I 2	要	K2	-	V	-	要	-	-	-	-	-	-	E1 E5		
3	地図・製図作業室	3L-10~13	61	1	10	25	-	3.0	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	A3	-	220	-	500	I2	要	K2	-	S ₃	要	-	-	-	-	-	-	-	E1		
3	地質試料保存室	3C-7	104	1	2	15	-	3.0	11800	個別	一般	F11	W1	C1	要	-	有	230	-	600	I 2	-	K2	-	S ₃	-	-	有	-	-	-	-	-	E1		
3	地質試料処理室	3C-8	52	1	3	15		3.0	11800	個別	一般	F11	W1	C1	要	-	有	220	-	600	I2	-	K2	-	S ₂	-	-	有	-	-	-	-	-	E1		
3	地質、陸水実験室A	3R-4,5	126	1	3	15	2	3.0	3900	個別	一般	F1 F4	W1	C1	要	-	有	220		600	I 2	-	K2	-	S ₃	要	要	有	-	有	有	-	-	E1		

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境						
		部屋番号	面積 m ²	室数 室	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m ²	換気 個別	空調 一般	床仕上 F1 F4	壁仕上 W1	天井仕上 C1	防水 要	暗室 -	重量物 有	照明用+コンセント用 VA/m ²	実験用三相 VA/m ²	室内照度 lx	取出口種別 I 2	接続端子 -	出入口錠方式 K2	生活用給排水 -	実験用給排水 S ₃	ガス設備 要	給湯設備 要	実験系排水 有	クレン等 -	特殊配管 有	チャイム 有	ドラフト 有	室内の湿度環境				
					常時	最高	夜間																														
3	地質、陸水実験室B	3R-6,7	126	1	3	15	2	3.0	3900	個別	一般	F1 F4	W1	C1	要	-	有	220		600	I 2	-	K2	-	S ₃	要	要	有	-	有	有	E1					
3	協力講座大学院生室	3R-15,16	65	1	5	11	3	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	E1					
3	沿岸域環境実験室	3L-1~3	118	1	5	19	3	3.0	3900	個別	一般	F11	W1	C1	要	-	有	220	-	600	I2	-	K2	-	S ₃	-	要	有	-	-	-	E1					
3	大学院研究室	3L-4~6	95	1	5	15	3	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	E1					
4	講義室	4C-3	121	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																																
4	ラウンジ	4C-2	26	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																																
4	バルコニー	4C-1		1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																																
4	セクレタリープール	4C-4	104	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																																
4	図書室	4C-5	142	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																																
4	会議室	4C-6	78	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																																
4	ゼミ室1	4L-14	35	1	4	6	-	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I 2	-	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	E1					
4	ゼミ室2	4R-15	36	1	4	6	-	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I 2	-	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	E1					

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係						(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境		
		部屋番号	面積	室数	利用人員(人)			天井高	床荷重	換気	空調	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明+コンセント用	実験三相	室内照度	取出口種別	接続端子	出入口の錠方式	生活用給排水	実験用給排水	ガス設備	給湯設備	実験系排水	クレン等	特殊配管	ドラフトチャイパー	室内の湿度 室温環境		
			m ²	室	常時	最高	夜間	m	Nf/m ²									VA/m ²	VA/m ²														lx	
4	教官室1~13	4L-15,18,19,22,23,26 4R-10,13,14,16,19,20,23	各26	13	1	4	-	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I 2	要	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
4	ワークスペース1~6	4L-16,17,20,21,24,25 4R-11,12,17,18,21,22	各52	6	5	8	3	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
4	大学院生研究室1	4L-6,7	66	1	5	11	2	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
4	大学院生研究室 2	4L-8~13	192	1	15	32	5	2.7	3900	個別	一般	F1 F4	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
4	大学院生研究室3	4R-3	39	1	4	7	2	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I 2	-	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
4	製図室	4R-1,2	79	1	10	13	5	直天	3900	個別	一般	F1	W1	直天	-	A3	-	70	-	600	I2	-	K2	S2	-	-	-	-	-	-	-	-	E1	
4	文化系大学院共通室	4R-8,9	60	1	8	10	4	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	-	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
4	空間環境制御実験室	4L-1~3	118	1	10	15	5	直天 3.0M以上	3900	個別	一般	F1	W1	直天	要	-	-	200	100	500	I2	-	K2	-	S3 (2)	要	要	有	-	-	-	-	E1	
4	分析機器室	4L-4	30	1	3	5	1	直天 3.0M以上	3900	個別	一般	F1	W1	直天	-	-	-	300	350	500	I2	-	K2	-	V	-	-	有	-	-	-	-	E1	

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境					
		部屋番号	面積 m ²	室数 室	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m ²	換気 個別	空調 一般	床仕上 F1	壁仕上 W1	天井仕上 直天	防水 -	暗室 -	重量物 -	照明+コンセント用 VA/m ²	実験三相 VA/m ²	室内照度 lx	取出口種別	接続端子	出入口施錠方式	生活用給排水	実験用給排水	ガス設備	給湯設備	実験系排水	クレン等	特殊配管	ドラフトチャンバー	室内の温湿度環境				
					常時	最高	夜間																										S3(2)	要	要	有
4	微生物・遺伝子実験室	4L-5	30	1	5	8	3	直天 3.0M 以上	3900	個別	一般	F1	W1	直天	-	-	-	200	350	500	I2	-	K2	-	S3 (2)	要	要	有	-	-	-	E1				
4	コンピュータ演習室・実験室	4R-6,7	63	1	15	20	-	3.0	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	A3	-	230	-	700	I2	要	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	E1				
4	協力講座大学院生室(空間情報)	4R-4,5	63	1	15	20	-	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	A3	-	230	-	700	I2	要	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	E1				
4	緊急用シャワー	4	-	2	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	講義室	5C-3	121	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	ラウンジ	5C-2	26	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	バルコニー	5C-1		1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	セクレタリプール	5C-4	104	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	図書室	5C-5	142	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	会議室	5C-6	78	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	ゼミ室1	5L-14	35	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境					
		部屋番号	面積 m ²	室数	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m ²	換気	空調	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明用+コンセント用 VA/m ²	実験用三相 VA/m ²	室内照度 lx	取出口種別	接続端子	出入口の錠方式	生活用給排水	実験用給排水	ガス設備	給湯設備	実験系排水	クレン等	特殊配管	ドラフトチャンバー	室内の湿度 室温環境				
					常時	最高	夜間																													
5	ゼミ室2	5R-8	34	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	教官室1	5L-15	26	1	1	4	-	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I 2	要	K2	S3	-	-	要	-	-	-	-	-	E1			
5	教官室2~14	5L-16~ 26 5R-9,10	各26	13	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	大学院生研究室 1	5L-1~3	118	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	大学院生研究室 2	5L-4~7	126	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	大学院生研究室 3	5L-8~ 13	192	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	大学院生研究室 4	5R-11~ 14	104	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
5	室内汚染実験室 (環境プロセス工学分野)	5R- 19,20	78	1	10	13	4	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	有	460	150	600	I 2	-	K2	-	S1 S3	-	-	有	-	有	有 (2)	E1				
5	環境健康システム実験室 (環境プロセス工学分野)	5R-21~ 23	52	1	5	9	4	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	有	460	150	600	I 2	-	K2	-	S1 S3	-	要	有	-	有	有 (3)	E1				
5	環境安全評価システム実験室 (環境安全システム工学分野)	5R- 17,18	52	1	5	9	4	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	530	150	600	I 2	-	K2	-	S1 S3	-	-	有	-	-	有 (2)	E1				
5	大気化学反応実験室 (環境安全システム工学分野)	5R- 15,16	62	1	5	11	4	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	530	150	600	I 2	-	K2	-	S1 S3	-	要	有	-	-	有 (2)	E1				
5	地球環境工学実験室 (地球環境工学分野)	5R-3	119	1	15	20	5	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	510	140	600	I 2	-	K2	-	S1 S3	-	-	有	-	-	有 (2)	E1				

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境					
		部屋番号	面積 m ²	室数	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m ²	換気	空調	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明+コンセント用 VA/m ²	実験用三相 VA/m ²	室内照度 lx	取出口種別	接続端子	出入口の錠方式	生活用給排水	実験用給排水	ガス設備	給湯設備	実験系排水	クレン等	特殊配管	チャイム ドラフト	室内の湿度 環境				
					常時	最高	夜間																													
5	大気環境実験室 (地球環境工学分野)	5R-1	119	1			3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	540	440	600	I 2	-	K2	-	S1 S3	-	要	有	-	-	有(1)	E1					
5	地下空間環境学実験室 (地下空間環境学分野)	5R-4,5	63	1	6	11	3	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	480	140	600	I 2	-	K2	-	S1 S3	-	-	有	-	-	有(2)	E1				
5	環境経済システム学実験室 (環境経済システム学分野)	5R-6,7	63	1	6	11	3	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	480	140	600	I 2	-	K2	-	S1 S3	-	要	有	-	-	有(2)	E1				
5	緊急用シャワー	5	-	2	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
6	講義室	6C-3	121	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
6	ラウンジ	6C-2	32	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
6	バルコニー	6C-1		1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
6	会議室	6C-6	78	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																															
6	セミナー室	6L-11~13	91	1	10	15	5	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	E1			
6	秘書室	6L-14	35	1	2	4	-	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	E1			
6	応接室	6R-8	34	1	-	8	-	2.7	3900	個別	一般	F2	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	E1			
6	教官室1~13	6L-15,18, 19,22,23,26 6R-9,10,13, 14,21~23	各26	13	1	4	-	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	170	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	E1			

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係					(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境			
		部屋番号	面積 m ²	室数 室	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m ²	換気 個別	空調 一般	床仕上 F1	壁仕上 W1	天井仕上 C1	防水	暗室	重量物	照明+コンセント用 VA/m ²	実験三相 VA/m ²	室内照度 lx	取出口種別	接続端子	出入口の錠方式	生活用給排水	実験用給排水	ガス設備	給湯設備	実験系排水	クレン等	特殊配管	チャイム ドラフト	室内の湿度 環境		
					常時	最高	夜間																											
6	客員教官室1~3	6R-18~20	各26	3	1	4	-	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	170	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
6	ワークスペース1~3	6L-16,17,20,21 6R-11,12	各52	3	5	9	3	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	170	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
6	医用精密工学研究室A	6L-24,25	52	1	5	9	3	2.7	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	-	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
6	バイオメカニクス研究室	6L-1~3	118	1	7	10	5	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	-	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
6	バイオメカニクス研究室	6L-4,5	63	1	7	10	5	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	-	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
6	バイオメカニクス研究室	6L-6,7	63	1	7	10	5	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	-	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
6	メディア研究室	6R-1~3	118	1	15	20	5	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	-	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
6	メディア研究室	6R-4,5	63	1	8	10	4	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	-	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
6	メディア研究室	6R-6,7	63	1	8	10	4	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	-	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
6	コンテンツ制作実験室	6L-9,10	50	1	3	10	3	3.0	3900	個別	一般	F1	W6	C3	-	A3	-	230	-	600	I2	要	K2	S3	V	-	-	有	-	-	-	-	E1	
6	医用精密工学研究室B	6C-5	142	1	20	20	5	3.0	7800	個別	一般	F1	W1	C1	要	-	-	220	240	500	I2	-	K2	-	S3	要	要	有	-	-	有	-	E1	
6	医用精密工学研究室C	6R-15,16	62	1	8	10	4	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	550	500	I2	-	K2	-	S3	-	-	有	-	-	-	-	E1	

階	室名	(a) 一般事項								(b) 建築関係						(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境			
		部屋番号	面積 m ²	室数 室	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m ²	換気 個別	空調 一般	床仕上 F2 F3	壁仕上 W1	天井仕上 C1	防水 -	暗室 -	重量物 -	照明 用+コンセント用	実験 用三相	室内 照度 lx	取 出 口 種 別	接 続 端 子	出 入 の 錠 方 式	生 活 用 給 排 水	実 験 用 給 排 水	ガ ス 設 備	給 湯 設 備	実 験 系 排 水	ク レ ン 等	特 殊 配 管	ド ラ フ ト チ ャ ン パ ー	室 内 の 温 湿 環 境	
					VA/m ²	VA/m ²	有											-	-														-
6	医用精密工学研究室D	6R-17	26	1	3	5	3	3.0	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	-	K2	-	S3	-	-	有	-	-	-	E1 E5	
6	人間環境実験室	6C-4	104	1	10	15	-	3.0	4900	個別	一般	F1	W1	C1	要	-	-	220	200	500	I2	-	K2	-	S3	-	-	有	-	-	-	E1	
6	流動化研究室	6L-8	50	1	10	15	-	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	要	K2	-	S3	-	-	有	-	-	-	E1	
7	講義室	7C-3	121	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																												
7	ラウンジ	7C-2	38	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																												
7	バルコニー	7C-1		1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																												
7	系長室	7L-25,26	42	1	1	1	-	2.7	3900	個別	一般	F2	W1	C1	-	-	-	-	-	500	I2	要	K2	S1	-	-	-	-	-	-	-	E1	
7	セクレタリープール(開架書庫)	7C-4	104	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																												
7	会議室	7R-11,12	52	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																												
7	ゼミ室1	7R-8	34	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																												
7	ゼミ室2	7R-15	36	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																												
7	図書室1	7C-5	142	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																												
7	図書室2	7C-6	78	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																												

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係						(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境			
		部屋番号	面積 m ²	室数 室	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m ²	換気 個別	空調 一般	床仕上 F1	壁仕上 W1	天井仕上 C1	防水 -	暗室 -	重量物 -	照明+コンセント用 VA/m ²	実験三相 VA/m ²	室内照度 lx	取出口種別 I2	接続端子 -	出入口の錠方式 K2	生活用給排水 -	実験用給排水 S3	ガス設備 要	給湯設備 -	実験系排水 有	クレン等 -	特殊配管 -	チャイム -	ドラフト -	室内の湿度環境 E1		
					常時	最高	夜間																												
7	集密書庫	7L-8~13	192	1	-	-	-	3.0	11800	個別	-	F1	W1	C1	-	-	-	50	-	300	I2	-	K2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	土壌・栽培実験室	7L-5~7	81	1	5	10	1	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	要	-	-	230	-	600	I2	-	K2	-	S3	要	-	有	-	-	-	-	-	E1	
7	教官室1	7L-14	35	1	2	6	1	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
7	教官室2	7L-15	26	1	2	6	1	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
7	教官室3	7L-16,17	52	1	2	6	1	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
7	教官室4	7L-18	26	1	2	6	1	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
7	教官室5	7L-19	26	1	2	6	1	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
7	教官室6	7L-20,21	52	1	2	6	1	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
7	教官室7	7L-22	26	1	2	6	1	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
7	教官室8	7L-23	26	1	2	6	1	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
7	教官室9	7L-24	35	1	2	6	1	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1
7	教官室10~16	7R-9,10,13,14,19,20,23	各26	7	2	6	1	2.7	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	70	-	500	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	E1

階	室名	(a) 一般事項										(b) 建築関係						(c) 電源設備		(d) 照明設備	(e) 電話・情報設備	(f) TV	(g) 入退室	(h) 給排水衛生設備				(i) 特殊設備等				(j) 室内環境		
		部屋番号	面積 m ²	室数 室	利用人員(人)			天井高 m	床荷重 Nf/m ²	換気 個別	空調 一般	床仕上	壁仕上	天井仕上	防水	暗室	重量物	照明+コンセント用 VA/m ²	実験三相 VA/m ²	室内照度 lx	取出口種別	接続端子	出入口の錠方式	生活用給排水	実験用給排水	ガス設備	給湯設備	実験系排水	クレン等	特殊配管	ドラフトチャンバー	室内の湿度 室温環境		
					常時	最高	夜間																											
7	大学院生研究室 1	7R-6,7	63	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																													
7	大学院生研究室 2	7R-4,5	63	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																													
7	大学院生研究室 3	7R-21,22	52	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																													
7	大学院生研究室 4	7R-16~18	78	1	(仕様は共通仕様を参照のこと)																													
7	地域環境情報実験室	7R-1~3	118	1	3	25	3	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	A3	-	230	-	600	I2	要	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	E1		
7	人間エネルギー環境研究室	7L-1~3	118	1	15	25	-	3.0	3900	個別	一般	F2 F3	W1	C1	-	-	-	220	-	500	I2	要	K2	-	S3	-	-	有	-	-	-	E1		
7	バイオメカニクス研究室	7L-4	45	1	7	10	5	3.0	3900	個別	一般	F1	W1	C1	-	-	-	500	-	500	I2	-	K2	S3	-	-	-	-	-	-	-	E1 E5		

【別表2-2】各エリアの特殊条件							
室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
全室共通仕様	全室共通	廊下側はガラス窓等とする。情報コンセント及び電話アウトレットは各スパン2個を標準とする。照明スイッチは窓側からの距離により列毎に回路を分ける。コンセントは、各スパン毎に、壁付き(4)+アース極付き单相(1)=5個を標準とする。空調機は天付けとし、加湿装置を設ける。	各部屋に室名札を設置する。大講座毎に電力、都市ガス、水道、空調、特殊ガス、冷却水の使用量の計量が可能なように計量器を設置する。ただし、流動化実験室については、2スパンに1個以上計量器を設置する。(対象部分のスパンが奇数の場合は、1個/2スパンを下回らないように設置すること)。自動販売機についても計量を行う。計量は遠隔計量とする。給排水衛生設備機器に関しては、別表2-1を参照し、事業者が設置すること。	1F建物出入口4箇所(正面入口、荷捌室前入口、1L-9脇入口、1R-3脇入口)には電気錠を設置可能なようにボックス及び配管を設け、建具も対応可能なものとする。実験用ポンベ	原則引き戸とする。実験室は引き戸+子扉(片開き)付き		
各階共通諸室仕様	ラウンジ	インフォーマルなセミナールーム	二層吹き抜け	パーティースINK 横型ブラインド 電動昇降式映写スクリーン(取り付け可能なように空配管、電源、スクリーンボックス等を設ける)	引き戸	AS(auto shut down)	AS
	講義室	講義がしやすい音響性能に留意する。室内騒音(空調稼働時):NC35 残響時間:0.6秒以下	曲面黒板	可動式机・イス(70%は長机とスタッカブルチェアとし、残りはテーブル付き椅子(セミナーチェア) 外部、廊下の開口部に遮光型横型ブラインド(取り付けが可能なようにブラインドボックスをもうける) 電動昇降式映写スクリーン(取り付け可能なように空配管、電源、スクリーンボックス等を設ける)	引き戸	AS	AS

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路	
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと				
各階共通諸室仕様	セクレタリープール	事務アルバイト職員の作業・待機スペース、来客の応接などに使用。 受付、案内、図書の司書機能（貸し出し管理、図書の受け入れ）	受付カウンター（標準品）	外部、廊下の開口部に遮光型横型ブラインド キッチン台（w=1050）電磁調理器付き 複写機等の大型事務用機器	強化ガラス扉	MO(Mannual Operation)	MO	
	図書室	各大講座毎の図書室。司書はセクレタリープールで事務を執る。	警報盤の近くに電話を取付可能とする 音響性能 室内騒音（空調稼働時）：NC30 残響時間：0.6秒以下	貸し出しカウンター（標準品）	外部、廊下の開口部に遮光型横型ブラインド 南南西向きの開口部分外部にも遮光装置を設ける。 ブックポスト	強化ガラス扉	MO	MO
	セミナールーム			ホワイトボード	外部、廊下の開口部に遮光型横型ブラインド		AS	AS
	会議室			ホワイトボード	外部、廊下の開口部に遮光型横型ブラインド	引き戸	MO	MO
	バルコニー	外部のラウンジ	喫煙可能とすること。 螺旋階段により各階を連絡すること。		カウンター（水栓流しを設備） 照明	引き戸	MO	MO

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
各階共通諸室仕様	廊下	喫煙所をもうける ・行き止まり廊下としないこと。 ・外部避難階段を設ける場合、出入口はガラス入りとすること			-	-	SO(Scheduled Operation)+AS
	便所	多目的便所を設ける 将来温水洗浄便座が設置可能なようにコンセント及び給水を設ける。		ベビーベット類	扉無し	-	AS
	緊急シャワー	誤って身体に付着した薬剤を速やかに除去するための緊急のシャワーコーナー。	各階便所（2箇所）内に設ける。防水、排水に留意すること。				

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
B 1F 耕地土壌実験室	土壌の物理性、化学性、耐侵食性等を定量化するための実験室	降雨装置（500kg）を上部スラブより吊り、天井高さは降雨装置下有効で5.0M以上確保すること。 床は、防水使用とし、水洗いが可能なように、排水溝を設けること。 泥水を排水してもよい仕様とする。 重量物有：実験土槽（12t）、降雨装置（500kg）			鉄製親子開き扉	AS	MO
エネルギー環境実験室	各種冷凍機械の性能試験や要素開発実験を行う	扉開口幅2M以上必要 水素、窒素ポンベを使用。 圧縮機や真空ポンプなどの騒音発生源がある。 排水：実験水排水口を3箇所設置。	クレーン：5t 機器冷却水設備：実験機器の冷却用 都市ガス配管（低圧、80A）		鉄製親子開き扉	AS	MO
医用精密工学研究室E	工作室（放電加工機、フライス盤、施盤等）	放電加工機（0.7t）を設置予定。発熱するため、換気設備に留意	ケーブルラック		鉄製親子開き扉	MO	AS
医用精密工学研究室F	コンピューターを設置し、医用精密機械を製作試験する実験室。（コンピューター10台、実験装置等設置）		ケーブルラック		鉄製親子開き扉	MO	AS
人間流動化実験室1	流動的教官やプロジェクトが使用する実験室	扉開口幅2M以上必要 水素、窒素ポンベを使用。	ケーブルラック		鉄製親子開き扉	AS	AS
人間流動化実験室2	流動的教官やプロジェクトが使用する実験室	扉開口幅2M以上必要 水素、窒素ポンベを使用。	ケーブルラック		鉄製親子開き扉	AS	AS
人間流動化実験室3	流動的教官やプロジェクトが使用する実験室	扉開口幅2M以上必要 水素、窒素ポンベを使用。	ケーブルラック		鉄製親子開き扉	AS	AS

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
B 1F 音響実験室	音響実験のための無響計測室と音響解析室から成る。音響解析室は実験のための制御・解析・工作等を行う室とし、計測・制御装置等の各種機材、不使用時の吸音材、試料等の保管場所を兼ねる。	音響計測室、無響計測室より成る。 扉開口幅1.2M以上とし、2室間の扉は二重扉とする。 内装材も本工事とする。 無響計測室（33㎡）はbox-in-box構造とし、天井高有効で5M以上とする。 床下は防振ゴムを設置する（反射性床+可動吸音体+可動グレーチング） 許容床振動レベル50db。 実験用振動源有り。空調器は低騒音型とする。 無響計測室は許容騒音レベルNC10～15（24時間空調機共） 音響解析室床下収納部は除湿を行えるようにする。 測定時の暗騒音低減の為、ミニLED灯等必要。 天井に測定用アイボルトを設置する。 インターホン使用 音響計測室床下は可動吸音体、グレーチング床を収納可能とし、 収納部は除湿を行えるようにする。			鉄製親子開き扉（高気密遮音型）	AS	MO
恒温恒湿実験室 1	恒温恒室を必要とする環境分析室及び物品保管庫。高精度秤量室。	プレファブ型とする。 室の利用有効面積20㎡×0.7以上とする。 温度20度±1度、湿度50%±10%で制御可能のこと インターホン使用			鉄製親子開き扉（断熱型）	MO	MO
恒温恒湿実験室 2	秤量室及び保管庫。	プレファブ型とする。 室の利用有効面積20㎡×0.7以上とする。 温度20度±1度、湿度50%±10%で制御可能のこと インターホン使用			鉄製親子開き扉（断熱型）	MO	MO

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路	
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと				
B 1F	クリーンルーム	無機分析前処理用クリーンルーム（クリーンルームの実面積40平米）+ 機械室。	プレファブ型とする。 無機分析用前処理のためクラス1000。 過塩素酸に対応した特殊排気。 インターホン使用		ドラフトチャンバー（要耐食部分 塩ビ製）2台	鉄製親子開き扉（高気密型）	MO	MO
	流動化実験室1	プロジェクト（実験）や外部と連携したプロジェクト（実験）を行う汎用実験室。	電力、ガス、水道、空調、特殊ガス、冷却水の使用量を計量する。	ケーブルラック		鉄製親子開き扉	AS	MO
	流動化実験室2	プロジェクト（実験）や外部と連携したプロジェクト（実験）を行う汎用実験室。	電力、ガス、水道、空調、特殊ガス、冷却水の使用量を計量する。	ケーブルラック		鉄製親子開き扉	AS	MO
	機械室1-3	電気機械室、受水槽ポンプ室など				鉄製親子開き扉	AS	MO
	シャワー室	教職員、学生が使用する。	男女別に各1ブースずつ設け、脱衣所を設けること。 防犯コールを設置すること。	シャワーユニット（サイズ0812タイプ）		鉄製親子開き扉	MO	MO

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
1F エントランスホール	エレベータホール、講堂のホワイエを兼ねる。	自動販売機を近くに設置する。	集合郵便受（教官別） 受付ブース オープンカウンター（W*D*H=3000*600*700、ステンレス製、シンク槽：蓋つき、施錠可能なもの、混合栓、電気温水器）	自動販売機		SO	SO
風除室			靴拭きマット		強化ガラス引き戸	-	SO
講堂	新領域共通施設。講義、講演会、シンポジウム、式典の使用を主目的とする。	舞台は木製とする。 段床部分：固定机+可動椅子150席以上 平土間部分に可動椅子50席以上 内騒音（空調稼働時）：NC-30 残響時間：0.8秒～1.2秒 室内照明：机上面照度500lx以上。（照度の内300lx分は5～100%の範囲で調光可能なこと） 照明の点滅はリモコンスイッチとし、部屋入り口及び舞台部分で操作可能とする。	一般電気音響設備 残響可変装置（装置のグレードは特に指定しない。事業者の提案の範囲とする） 固定机（150席以上） 上記固定机には卓上に電源及び情報コンセント（LANは配管のみ）を設置。（1箇所/2席） プロジェクター用の固定台（1）	昇降式スクリーン（150インチ）2面 白板（上下昇降二分割スライド式） ビデオプロジェクター・再生用機器 バトン 電動式遮光装置 電気音響設備 AV操作卓、マイク椅子	鉄製親子開き扉（高气密遮音型）	MO	MO

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
1F ギャラリー	普段は各講座の催し物のポスター等の掲示をする。学会のポスターセッション等にも利用可能なようにする。	照明：ライティングダクト+スポットを設置	可動間仕切り（展示壁面）：容易に動かせるもの。延べ長さ30M	横型ブラインド 配布資料のおけるテーブル	強化ガラス扉	AS	AS
史料室	史料室 実験・標本・遺物保管室、古環境分析実験、古植物（動物）標本作製、考古資料整理・分析	遺物保管の為床荷重有り。泥溜排水可能のこと。	ケーブルラック		鉄製親子開き扉（高気密遮音型）	MO	MO
風洞実験室	複数ファンを用いた境界層風洞を設置し、風環境評価のための風洞実験を行う。	音楽室程度の振動、騒音があるため、音楽室程度の遮音性能をもたせること。 出入りに準備室を設ける。 スラブ厚は20cm程度とし、アソカが打てる仕様とする。 扉開口幅2M以上。 剛性の高い床とする。 危険物：圧縮空気を使用。 結露に留意する。			鉄製親子開き扉（高気密遮音型）	AS	MO
廃棄物処理・資源化実験室（エネルギー環境学分野）	都市ゴミ固化燃料(RDF)製造に関する実験を行う。	扉開口幅2M以上必要	フード	活性炭スクラバ付ドラフトチャンバ-2台	引き戸	AS	MO
地下微細構造実験室（エネルギー環境学分野）	地中への炭酸ガス貯蔵に関連した地層の微細構造とその基礎物性に関する実験を行う。	扉開口幅2M以上必要		活性炭スクラバ付ドラフトチャンバ-3台	引き戸+子扉（片開き）付き	AS	MO
海洋環境基礎実験室（海洋環境工学分野）	回転成層流体という海洋の物理的環境を再現する小型実験水槽を用いた、海洋における各種物理現象に関する実験を行う。	扉開口幅2M以上必要 直径3M、高さ1Mの水槽を使用し、実験を行う。		活性炭スクラバ付ドラフトチャンバ-2台	両引き戸	AS	MO

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
1F 海洋環境モニタリング実験室（海洋環境工学分野）	海洋で採取したサンプルの分析を行う。	扉開口幅2M以上必要		活性炭スクrub-付ドラフトチャンパー2台	両引き戸	AS	MO
流動化実験室1~7	プロジェクト（実験）や外部と連携したプロジェクト（実験）を行う汎用実験室。	電力、ガス、水道、空調、特殊ガス、冷却水の使用量を計量する。	ケーブルラック		引き戸+子扉（片開き）付き	AS	MO
社会文化プロジェクト実験室	実験室						
観測機器保管倉庫	倉庫	洗浄スペースに隣接して設ける。			引き戸+子扉（片開き）付き	AS	AS
洗浄スペース	持ち帰った資料、史料を水洗する。				引き戸	-	AS
荷捌き	荷物を搬入、搬出する。	2tトラックが入れる開口寸法を確保する			シャッター（外部）両引	-	MO
危険物貯蔵取扱所	消防法に基づく「危険物」の管理・貯蔵・分取のための部屋。					-	MO
2F メディアラウンジ	テーブル、椅子、雑誌架、大画面ディスプレイ、インターネット端末などを配置した多目的のコミュニケーションスペース。	情報コンセントは5箇所以上を設置		テーブル、椅子 雑誌架 大型ディスプレイ インターネット端末機器	引き戸+子扉付き	AS	AS
教官室1~10	教官の日常居室						
大学院生研究室1~9	大学院生の日常居室						
認知システム工学実験室	コンピューターシミュレーションや認知心理実験を行なうための数台の計算機、情報機器、生理計測機器を設置した実験作業室。	OA照明	スチールパーティション（ガラス窓付）		引き戸+子扉付き	AS	AS

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
2F 仮想環境学実験室	コンピュータシミュレーションや人工現実感等の実験を行なうための数台の計算機、情報機器を設置した実験作業室。				引き戸＋子扉付き	AS	AS
シミュレーション環境学実験室	コンピュータシミュレーションやコンピュータグラフィックスの実験を行なうための数台の計算機、情報機器を設置した実験作業室。				引き戸＋子扉付き	AS	AS
産業環境学実験室	産業システムの設計やコンピュータシミュレーションを行なうための数台の計算機、情報機器を設置した実験作業室。				引き戸＋子扉付き	AS	AS
生体環境化学実験室	レーザ計測システム郡を設置し、レーザや化学分析装置等を使った物理・化学実験を行なうための実験室。			ドラフトチャンパー（過塩素酸や過塩素酸ナトリウム使用可能仕様） 実験用流し	引き戸＋子扉付き	AS	AS
マイクロ情報システム実験室	電子機器や精密機械の工作機器、試験機器、計算機等を設置し、メカトロニクス機器の設計、製作、試験を行なうための工作・試験室				引き戸＋子扉付き	AS	AS
ネイチャーインターフェイス実験室	電子機器や精密機械の工作機器、試験機器、計算機等を設置、各種センサやセンシングシステムの設計、製作、試験や環境情報の分析を行なうための工作・試験室、計算機室				引き戸＋子扉付き	AS	AS
ウェアラブル情報機器実験室	電子機器や精密機械の工作機器、試験機器、計算機等を設置、小型情報機器、携帯機器などの設計、製作、試験を行なうための工作・試験室					AS	AS

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
3F 図書/機材室	大講座共通図書、雑誌等の保存と閲覧、野外調査機材の保管、非常勤職員の事務作業スペースに使用。		積層書架	図書室に集密書架	強化ガラス扉	MO	MO
教官室1～12	教官の日常居室				引き戸	MO	MO
大学院生研究室1	修士課程大学院生の日常居室				引き戸	AS	AS
大学院生研究室2	博士課程大学院生の日常居室				引き戸	AS	AS
標本室	植物、菌類、土壌動物等の標本の作成、保存、閲覧に使用。	標本保存のためナフタリン、ホルマリン、エタノール等を使用する。換気装置、防臭対策が必要。			引き戸 + 子扉付き	MO	AS
生物実験室	生物の解剖、培養、生理測定等の実験に使用する。	各種分析機器、培養機器、冷蔵庫等の大型・重量機器有。He,N2,H2,O2,ガスボンベ各1, 2本（全てボンベ使用で配管は不要）、その他試薬類（薬品庫にて保管）等の危険物有。		実験台、ガスクロ、NCアナライザ、DNAシーケンサなどの分析機器、顕微鏡、クリーンベンチ、培養器、薬品庫、滅菌器等を設置する。ドラフトチャンバー設置。流し台付実験台を3台設置。キッチン1台。	引き戸 + 子扉付き	MO	AS
暗室	写真現像、走査型電子顕微鏡、蛍光顕微鏡などの設置。	液化CO2ガスボンベ使用。現像液等の薬品臭対策として換気装置、扉の臭気漏れを防止すること。標本の劣化防止のために空調必要。使用中灯、暗室用照明を設置。照明は調光可能なものとする。完全遮光可能な仕様とする。			扉（高気密型）	AS	AS

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
3F 自然環境情報実験室	<p>自然環境の映像、音響等にかかわる実験、気候モデリング等の解析作業に使用。</p> <p>室は、前室、マルチミキシングスタジオ、ナレーションブースに仕切られる。マルチミキシングスタジオ、ナレーションブースは、特殊条件に示した面積以上を確保すること。</p>	<p>マルチチャンネルミキシングスタジオ（12㎡以上）</p> <p>室形状は、平行面を避けた不整形とし、単純な整数比を避けた寸法比とすること。</p> <p>天井高2.4m以上確保する。</p> <p><内装設計>ステレオ設計に準じ、前・後の吸音・拡散を組み合わせ、低音域定在波に留意する。</p> <p><音響特性></p> <p>残響時間；0.2±0.1秒</p> <p>室内平均吸音率：0.4～0.6</p> <p>残響周波数特性：各周波数帯ともできるだけフラットに。</p> <p>伝達周波数特性：125Hz～4kHz±3dB</p> <p>反射音時間特性・初期反射音エネルギー：1次反射音レベルや遅れ時間等特に規定しないが、ナレーション、低音域定在波の低減に留意する。</p> <p>両耳間相関関数：拡がり感などの心理評価対応が明確でないため、特に規定を設けないが検討が必要。</p> <p><騒音>空調：NC-15（NR-17）以下</p> <p>機器騒音：NC-20（NR-22）以下</p> <p><照明>ライティングダクト等。</p> <p>ナレーションブース（6㎡以上）</p> <p><音響特性></p> <p>残響時間；0.2±0.1秒</p> <p>室内平均吸音率：0.4～0.6</p> <p><騒音></p> <p>空調：NC-15（NR-17）以下</p> <p>空調機械室は別途単独に設けること</p>	ナレーションブース	PC、大型ディスプレイ、スピーカシステム等を設置	扉（高気密遮音型）	AS	AS
地図・製図作業室		OA照明		暗幕	引き戸＋子扉付き	AS	AS

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
3F 地図、製図作業室	地図および地図情報にかかわる作業および地図の保管に使用。	OA照明		PC、地図ケース、大型製図台等を設置。	引き戸 + 子扉付き	AS	AS
地質試料保存室	ボーリングコア、岩石、化石、泥炭、土壌等の試料保存に使用。可動書庫的な収納棚に1m x 0.5m x 0.3m程度の収納箱を並べて使用。	収納された試料を観察するために、可動収納庫の上部でかつ隣接する収納庫間を照らす明かりが必要。 若干の振動発生有り。 超伝導磁力計を設置する磁気シールドルーム（3M x 4M、0.1uテセラ以下、位置は参考プランによる）（事業者工事）が必要。	磁気シールドルーム（パネル式、3.0m x 4.0m x 2.45m）。 厚さ16mmパネル組み立て式、ルームクーラー取り付け。 耐水合板の上にビニルタイル貼り。	超小型フォークリフト（荷重0.5t、揚高2m） 可動式電動収納棚（5.4m x 2.5m x 1.1mが7連、各2t） 大型冷凍庫	両引き戸	AS	AS
地質試料処理室	地質試料の処理を行う。	土砂くずを水洗できるような傾斜つきの防水床とする。 保存室までの試料運搬用のクレーンを設置。 排水には若干泥が混じるので、配管がつまらない工夫が必要。 床に散った土砂の收拾のためピット（4m x 2m ~ 0.1m） 扉開口幅2M以上必要 岩石カッター使用のため、機器冷却水が必要。 中程度の振動が発生する。 照明は調光可能なものとする			両引き戸	AS	AS
地質、陸水実験室A	地質試料および水環境試料の各種分析・実験、水環境機材の保管を行う。	超音波洗浄機による騒音の発生有り。		ドラフトチャンパー 実験台	両引き戸	AS	AS

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
3F 地質、陸水実験室B	地質試料、陸水等の化学分析を行う。	排水に若干泥が混じるので、配管がつまりやすい仕様とすること。 臭気の発生があるため、換気に留意する。 岩石カッター使用のため、機器冷却水が必要。 アルゴンガスを使用。 質量分析装置を設置のため最低レベルのクリーンルーム（位置は参考図による）必要。		ドラフトチャンバー 実験台	両引き戸	AS	AS
協力講座大学院生室	修士課程大学院生の日常居室				引き戸	AS	AS
沿岸域環境実験室	沿岸海域において採取した水底質資料の水質分析、化学分析を行う。	分析機器、作業用機、化学薬品、実験器具、純水製造装置、液体窒素、ガスボンベ等を設置する。 十分な換気ができる仕様とする。 1立法メートル程度の水槽に水をためる必要があり、給水設備に留意する。 海水を利用するため、配管は、防食性能要。 扉開口1.8M以上必要			引き戸 + 子扉付き	AS	AS
大学院研究室	修士課程大学院生の日常居室				引き戸	AS	AS
4F ゼミ室1・2	少人数のゼミに用いる		ホワイトボード		引き戸	AS	AS
教官室1～13	教官の日常居室				引き戸	MO	MO
ワークスペース1～6	研究室のミーティングルーム、作業室、博士課程の研究室などとして使用				引き戸	AS	AS

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
4F 大学院生研究室1～3	大学院生の日常居室				引き戸	AS	AS
製図室	建築設計・都市デザインの製図室。学生の作業、学生の指導。	展示品などの都合のため高さが必要。（直天、塗装仕上げ、設備機器露出）。木工工作機による騒音発生の可能性有り。展示をするため、ライティングダクト設置。インターホン使用		展示施設として可動間仕切りを設置する。 遮光ブラインド、カーテン	引き戸＋子扉付き	AS	AS
文化系大学院共通室	文化系研究室の作業室				引き戸	AS	AS
空間環境制御実験室	廃水処理のリアクターを置くスペース、サンプルの処理、化学分析を手分析でおこなうスペース、および、分析用精密機器を設置するスペース。	リアクター設備スペース（約30㎡）は防水床とする。床に排水口を設ける。分析機用ポンベ5～6本設置。リアクター用ポンプ、超音波破碎機使用のため、騒音の発生有り。廃水処理リアクターの臭気が若干発生するため、換気に配慮すること。 緊急シャワーが必要		実験室用流し台 ドラフトチャンバー	引き戸＋子扉付き	AS	MO
分析機器室	分析用精密機器を設置する部屋。	ここからのガス配管を後付工事で付与する。 分析機器用ポンベ10～15本設置。ガスバーナー使用。			引き戸＋子扉付き	AS	AS
微生物・遺伝子実験室	微生物の培養および遺伝子を扱う実験をおこなう。			安全キャビネット クリーンベンチ 実験用ステンレス流し台	引き戸＋子扉付き	MO	MO

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路	
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと				
4F	コンピュータ演習室・実験室	環境心理実験と環境空間情報演習を行う。協力講座大学院生室（空間情報）と連携する端末室とする。	パーソナルコンピュータ(15台程度)を設置する。		遮光ブラインド	引き戸	AS	MO
	協力講座大学院生室（空間情報）	環境情報の分析研究を行う。多数のサーバー、パソコン、プリンターなどと無線高速LANを設置する。	照明は調光可能とする。蛍光灯はOA照明とする。		遮光ブラインド	引き戸	MO	MO
5F	ゼミ室1・2	輪講、研究室ゼミ、論文審査等、数名程度の小人数による会議を行う				引き戸	AS	AS
	教官室1～14	教官の日常居室				引き戸	MO	MO
	大学院生研究室1～4	大学院生の日常居室				引き戸	AS	AS
	室内汚染実験室（環境プロセス工学分野）	室内汚染と化学物質過敏症との関連を明らかにするための各種実験を行う。	扉開口幅2M以上必要		活性炭スクラバー付きドラフトチャンバー 2台設置	引き戸＋子扉付き	AS	MO
	環境健康システム実験室（環境プロセス工学分野）	環境ホルモン等化学物質の暴露評価のための化学分析を行う。	扉開口幅2M以上必要		活性炭スクラバー付きドラフトチャンバー3台設置	引き戸＋子扉付き	AS	MO
	環境安全評価システム実験室（環境安全システム工学分野）	環境汚染やエネルギーの排出に関わる化学物質や化学反応に関わる実験を行う。	扉開口幅2M以上必要		活性炭スクラバー付きドラフトチャンバー 2台設置	引き戸＋子扉付き	AS	MO
	大気化学反応実験室（環境安全システム工学分野）	大気汚染物質の生成・移流・拡散・反応挙動に関する実験を行う。	扉開口幅2M以上必要		活性炭スクラバー付きドラフトチャンバー 2台設置	引き戸＋子扉付き	AS	MO

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
5F 地球環境工学実験室（地球環境工学分野）	地球環境保全に関わる各種物理実験を行う。	扉開口幅2M以上必要		活性炭スクラバー付きトラフトチャンパー2台	引き戸＋子扉付き	AS	MO
大気環境実験室（地球環境工学分野）	大気中光化学反応に関する実験、エアロゾルの動態に関する実験、大気圏と水圏の相互作用に関する実験を行う。	扉開口幅2M以上必要		活性炭スクラバー付きドラフトチャンパー1台設置	引き戸＋子扉付き	AS	MO
地下空間環境学実験室（地下空間環境学分野）	地下空間利用・保全に関わる実験を行う。	扉開口幅2M以上必要		活性炭スクラバー付きトラフトチャンパー2台	引き戸＋子扉付き	AS	MO
環境経済システム学実験室（環境経済システム学分野）	バイオマスエネルギー評価、ヒートアイランド現象評価、新交通システムなどに関する実験を行う。			活性炭スクラバー付きトラフトチャンパー2台	引き戸＋子扉付き	MO	MO
6F 秘書室	秘書室				引き戸	MO	MO
応接室	応接室兼非常勤講師室				引き戸	MO	MO
教官室1～13	教官の日常居室。				引き戸	MO	MO
客員教官室1～3	外国人客員教官や訪問研究者の日常居室				引き戸	MO	MO
ワークスペース1～3	教官の秘書室，研究員居室，大学院研究室など多目的に使用				引き戸	AS	AS
医用精密工学研究室A	学生研究室及びミーティング室（パソコン10台、プロジェクタ等使用）				引き戸	AS	AS
バイオメカニクス研究室	コンピュータシミュレーションを行うための10数台の計算機を設置した学生室				引き戸＋子扉付き	AS	AS

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
6F バイオメカニクス研究室	コンピュータシミュレーションを行うための10数台の計算機を設置した学生室				引き戸+子扉付き	AS	AS
バイオメカニクス研究室	コンピュータシミュレーションを行うための10数台の計算機を設置した学生室				引き戸+子扉付き	AS	AS
メディア研究室	コンピュータシミュレーションを行うための10数台の計算機を設置した学生室				引き戸+子扉付き	AS	AS
メディア研究室	コンピュータシミュレーションを行うための10数台の計算機を設置した学生室				引き戸+子扉付き	AS	AS
メディア研究室	コンピュータシミュレーションを行うための10数台の計算機を設置した学生室				引き戸+子扉付き	AS	AS
コンテンツ制作実験室	映像・音声などの製作・編集の実験を行なう。	扉は防音扉とする。スピーカーからの音声対策として遮音壁、遮音窓とする。空調は低騒音型。	ケーブルラック		引き戸+子扉付き	AS	MO
医用精密工学研究室B	学生研究実験室（パソコン20台程度、実験装置等）、コンピュータを25台設置した学生居室および医用精密機械を製作試験する実験室。	医療用ガス使用。	ケーブルラック	ドラフトチャンバ（YAMATO MY-HOOD M5-70,1台）	引き戸+子扉付き	AS	AS
医用精密工学研究室C	学生研究室（パソコン25台程度、実験装置等）。				引き戸+子扉付き	AS	AS
医用精密工学研究室D	共用計算機室（パソコン10台程度、プリンタ等）。				引き戸+子扉付き	MO	AS

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
6F 人間環境実験室	実験室（燃料電池や熱交換器などの性能試験実験をおこなう）。	扉：幅2m以上。実験水排水口を3箇所設置。（ホッパーで専用の配管を3ヶ所立上）。危険物：水素、窒素ボンベ。廊下に面した壁はガラス張りにしない。			引き戸 + 子扉付き	AS	MO
流動化研究室	プロジェクト（研究）や外部と連携したプロジェクト（研究）を行う汎用研究室。	電力、ガス、水道、空調、特殊ガス、冷却水の使用量を計量する			引き戸 + 子扉付き	AS	AS
7F 系長室	系長の日常居室				引き戸	MO	MO
ゼミ室1・2	輪講、研究室ゼミ等を行う			暗幕	引き戸	AS	AS
図書室1	開架式で図書を整理・収納し、必要に応じ閲覧する			書架	強化ガラス扉	MO	MO
図書室2	開架式で図書を整理・収納し、必要に応じ閲覧する				強化ガラス扉	MO	MO
集密書庫	図書を集密的に保存し、検索によって取り出す。			集密書架	強化ガラス扉	AS	AS
土壌・栽培実験室	土壌の種類、栄養状態、水分量を変化させた状態での作物生育状況の基礎データを得るための実験室	炭酸ガスボンベ使用（5本） 泥水を流すため、排水に留意			引き戸 + 子扉付き	AS	MO
教官室1～16	教官の日常居室				引き戸	MO	MO
大学院生研究室1～4	大学院生の日常居室				引き戸	AS	AS
地域環境情報実験室	地域環境に関わる情報解析を行う			遮光ブラインド	引き戸 + 子扉付き	AS	AS

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
7F	人間エネルギー環境研究室	30台の計算機を設置した学生室。			引き戸+子扉付き	MO	AS
	バイオメカニクス研究室	コンピュータシミュレーションを行うためのクラスター計算機を設置した計算機室。			引き戸+子扉付き	MO	AS
R F	ペントハウス	屋上への出入り口、エレベーター機械室。				-	AS
	室外機置き場	空調室外機を設置する。				-	MO
	屋外実験場	実験の際に、屋上を利用することも考えられるため、10㎡程度の場所を確保する。	防水は重歩行仕様とする。 電源100V30A程度要。			-	MO
	温室設置場所	10～20㎡程度の温室が設置可能な場所を確保する。	防水は重歩行仕様とする。		温室（水道、電源要）	-	MO
そ の 他	園芸実験場（講堂屋上緑地）	教職員の憩いの場とする。 屋上を1m各の区画に南洋材による堰板で区画し（区画は研究者によって可変とする）、20センチから50センチの土を入れ、各種の園芸種の生育実験の場とする。		堰板 散水栓2カ所。地中ヒーター用電源。			SO(庭園灯)
	屋上緑化	景観的、環境的観点から緑化する。	散水可能とする。	自動散水用電源を設置		-	MO

室名	使用内容	特殊条件	備品（事業者）	備品（大学）	扉	空調の自動off回路	照明の自動off回路
				ただし、備品が設置できるよう、配管、電源等の準備は行うこと			
				MO : 壁付きスイッチで使用者が随時オンオフを行う AS : 1.壁付きスイッチで使用者が随時オンオフを行う 2.管理者だけが設定できるタイマーで、オンの後一定時間の経過後に強制的にオフとする。 3.使用者は、継続使用をしたいときは、リセットスイッチを押す SO:管理者だけが設定できるカレンダーで、一定の時刻になるとオンになり、一定時刻に常夜灯モードとなり、更に一定の時刻になるオフになる。タイマーの代わりに照度センサーも組み込めるものとする。"			